The Daily 2017.5.17.wed
Sui-Kei
日刊水産経済新聞

平成29年度省エネ設備導入事業

経済産業省

25日から公募

省エネ設備額の最大2分の1から3分の1までを補助する経済産業省の平成29年度「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」の公募が25日から始まる。水産業界でも今年度、LED、空調、ボイラー、冷凍冷蔵庫などの高効率設備への交換を計画しているところには見逃せないチャンス。公募期間は1か月。8月下旬に交付決定の予定。

LED、冷凍庫など対象

同事業は「省エネルギー投資促進に向けた支援補助金」の一環として措置され、①工場・事業所単位での省エネルギー設備導入事業②設備単位での省エネルギー設備導入事業―の2本立て。予算規模は総額234億円。

一般社団法人・環境共創イニシアチブ（SII）が管理団体となって公募する。11日から24日まで、全国11か所で公募説明会を開催している。

「工場・事業所単位での省エネルギー設備導入事業」は大規模な工場・施設を対象にしており、手続きも複雑だが、「設備単位での省エネルギー設備導入事業」は28年度に実施された「中小企業等の省エネ・生産性革命投資促進事業」とほぼ同じスキームで、比較的簡単な手続きで応募することができる。

「設備単位での省エネ設備導入事業」に応募できるのは、中小企業、大企業、個人事業主など、ほとんどの法人・団体が対象で、地方自治体の公共施設も対象となる。

補助対象となるのは、①高効率照明（LED）②高効率空調③産業用ヒートポンプ④業務用給湯器⑤高性能ボイラー⑥高効率コージェネレーション⑦低炭素工業炉⑧変圧器⑨冷凍冷蔵庫⑩産業用モーター―の10種。建て替えや移転を含め、一定以上の省エネ性の高い設備への更新を支援する。

補助率は対象経費（設備費）の3分の1以内。補助金の上限額は一事業所当たり3000万円。下限額は一事業所当たり50万円（中小企業、個人事業主は30万円）。最大9000万円までの設備費が対象となる。上限額の範囲内であれば、複数の設備の組み合わせによる申請も可能。

公募期間は25日（木）から6月26日（月）までの1か月。公平な審査を経て、8月下旬に交付決定する予定。交付決定後、30年1月31日までに事業を完了することが条件。ただし、交付決定前に発注したり、着工したりすると失格となる。

申請代行も可能に

予算額は昨年度の事業より少なく、競争率が高くなると予想されるが、今年度から、面倒な申請手続きについては、3者見積もりで決定した販売業者に申請代行を依頼することが可能となり、多忙な企業にとっては非常に利用しやすくなった。

詳しくはSIIのホームページ参照のこと。

「29年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業」
見積もり手配から申請書作成まで あかりみらいが申請代行致します
緊急開催！補助金活用セミナー
会場 札幌市産業振興センター 受講料無料
日時
第1回 5月17日(水) 13:00～15:00
第2回 5月23日(火) 13:00～15:00
第3回 5月31日(水) 13:00～15:00
LED化のお見積り
補助金申請
省エネアドバイス
なんでもあかりみらいにご相談ください!!
LEDのすべてがわかる 菅井貴子のLED講座
電力自由化のことなら 菅井貴子の電力自由化講座
補助金についてわかりやすく 菅井貴子の補助金ニュース
株式会社 あかりみらい
お問い合わせはこちら TEL(011)876-0820 E-mail:akari@akarimirai.com
詳しくはホームページで あかりみらい
〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センターA2 FAX(011)876-0826